

令和5年度 授業改善推進プラン

青梅市立西中学校

教科名

保健体育

科

1 生徒の実態

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> 男女共修1年目だったが、小学校からの流れもあり、比較的スムーズに男女共修に入れた。 運動が苦手な生徒もいるが、主体的に取り組む生徒が多いけいこがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共修1年目で、中には共修に対して抵抗がある生徒もいた。授業を行うにつれ、共修に慣れてきている様子。 男女共修で行うことによって、手本などを互いに見あう様子も見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共修1年目で、最初は生徒もやりにくそうな様子があったが、徐々に男女関係なく、活動の手本となる仲間を見つけ、観察する様子が見られるようになった。 活動に対して、男女ために前向きに取り組む姿勢は見られる。

2 指導上の課題

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> 積極的に取り組むが指示待ちのところがみられる。 単元によって、苦手意識のある生徒の主体的な取組がやや欠ける。 自分で課題を見つけることが苦手な傾向がある。また、解決に向けての手立てを見つけることが苦手。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元によって、苦手意識のある生徒の主体的な取組がやや欠ける。 技能向上のために、自ら思考し、挑戦する力がやや弱い。 苦手なことや難しいと判断したことについて諦めてしまう生徒がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に取り組むが指示待ちのところがみられる。 単元によって、苦手意識のある生徒の主体的な取組がやや欠ける。 技能向上のために、自ら思考し、挑戦する力がやや弱い。

3 授業改善の視点とその方策

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> 単元によって、男女共修の利点をうまく利用し、互いに相乗効果がもてるよう、グループ活動を用いて、教え合いを中心とする授業展開にする。 振り返りカードを活用し、どのような工夫ができたのかを記録し、次回に生かせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元によって、男女共修の利点をうまく利用し、互いに相乗効果がもてるよう、グループ活動を用いて、教え合いを中心とする授業展開にする。 振り返りカードを活用し、どのような工夫ができたのかを記録し、次回に生かせるようにする。 挑戦する機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> 単元によって、男女共修の利点をうまく利用し、互いに相乗効果がもてるよう、グループ活動を用いて、教え合いを中心とする授業展開にする。 振り返りカードを活用し、どのような工夫ができたのかを記録し、次回に生かせるようにする。